

三年間保存

特定自主検査記録表

様式 NH-3B-01

油圧パイルハンマー

日車 油圧ハンマー

・建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用
 ・杭打機本体の特定自主検査も必要です

証明書発行日 年 月 日

証明書発行No.

特自検標章No.

メーカー名	日本車輛製造株式会社		使用者住所 氏名又は名称
油圧ハンマー型式			
油圧ハンマー製造番号			
油圧ユニット型式製造番号	打撃回数	機械管理者	
エンジン型式・製造番号			検査業者登録No.
稼働時間	h		検査業者 又は事業者 住所・名称 責任者名
検査年月日	年 月 日		
検査実施場所			
検査者氏名			

装置	照合No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容
					良	不良	
油圧ハンマー	ケーシング	1	ケーシング体	損傷,き裂,溶接部のクラック	目視		
		2	ガイドギブ	摩耗,損傷	目視,スケール		
		3	フック	摩耗,損傷,取付	目視,操作,スケール		
		4	ガイドローラ	摩耗,損傷,取付	目視,スケール		
		5	ラム止めピン	損傷	目視		
		6	ホースクランプ	損傷	目視		
		7	ラムガイドプレート,摩耗板	摩耗,損傷	目視,スケール		
		8	ラバークッション	摩耗,損傷,取付	目視,スケール		
		9	ボルト,ナット	緩み,脱落,損傷	目視,テストハンマー		
	アンビル	10	アンビル	損傷,き裂,取付	目視,カラーチェック		
		11	ラムクッション,キャップクッション	摩耗,損傷	目視,スケール		
		12	パイルキャップセットピン	摩耗,損傷,取付	目視,スケール		
		13	ボルト・ナット	緩み,脱落,損傷	目視,テストハンマー		
	ラム	14	ラム	損傷,取付,摩耗	目視,スケール		
		15	ラムとシリンダの取付ピン	摩耗,損傷	目視,スケール		
		16	ラム支持装置	摩耗,損傷	目視		
		17	ボルト,ナット,ピン	緩み,脱落,損傷	目視,テストハンマー		
	油圧装置	18	シリンダ	作動,漏れ,損傷,取付,溶接部のクラック	目視,操作		
		19	バルブユニット	作動,漏れ,損傷,取付	目視,操作		
		20	油圧ホース,配管	漏れ,損傷,取付	目視,操作		
		21	リリーフセット圧力	異常	圧力計		
		22	アキュムレータガス封入圧力	異常	圧力計		
		23	ボルト,ナット	緩み,脱落,損傷	目視,テストハンマー		
	電気装置	24	配線,コネクタ	緩み,断線,損傷	目視,テスター		
		25	近接スイッチ	作動,損傷,取付	目視,操作		
		26	コントロールボックス	作動,損傷	目視,操作		
		27	ボルト,ナット	緩み,脱落,損傷	目視,テストハンマー		
	吊上装置	28	ラッチ(A,B)	作動,摩耗,損傷,取付	目視,スケール		
		29	ロッド,リンク	作動,損傷,取付	目視,操作		
		30	ガイドギブ	摩耗,損傷,取付	目視,スケール		
		31	シーブ,シャフト	摩耗,損傷,回転,取付	目視,スケール		
		32	フレーム	損傷	目視		
		33	ボルト,ナット,ピン	緩み,脱落,損傷	目視,テストハンマー		
	その他	34	パイルキャップ	摩耗,損傷,き裂,取付	目視,スケール		
		35	給油脂	給油脂	目視		
		36					

三年間保存

特定自主検査記録表

様式 NH-3B-02

油圧パイルハンマ

日車 油圧ハンマ

・建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用
 ・杭打機本体の特定自主検査も必要です

証明書発行日 年 月 日

証明書発行No.

特定検査標準No.

装置	照合No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容		
					良	不良			
油圧ユニット	37	* ガス漏れ、水漏れが認められない場合はこの検査は省略しても良い	★ a 始動性	かかり具合、異音、ヒータの作動	目視、聴診、操作				
			★ b 回転の状態	アクセルの作動、回転具合	目視、聴診、操作				
				アイドリング回転(min-1)	目視、聴診、操作				
			★ c 排気の状態	排気色、排気音、汚れ、損傷	目視、聴診、操作				
				排気管、マフラー等のガス漏れ	目視				
			★ d エアクリーナ	汚れ、損傷、取付	目視、触診				
			★ e 締付け	シリンダヘッド、マニホールド、ナットの緩み	トルクレンチ				
			★ f 弁隙間	(吸気最大 mm・最小 mm)	シックスネスゲージ				
				(排気最大 mm・最小 mm)					
			* 弁すき間の異常による異音がなく、検査項目No.a, b, cに異常がない場合は、この検査を省略してもよい	★ g 圧縮圧力	圧縮圧力(MPa)	圧縮圧力計			
	1 2 3								
	4 5 6								
	★ h 噴射圧力	噴射圧力(MPa)			ノズルテスター				
		1 2 3							
	4 5 6								
	★ i 噴霧状態	噴霧状態 良○不良×	目視、ノズルテスター						
		1 2 3							
	4 5 6								
	★ j 過給器	振動、異音、ガス・潤滑油漏れ	目視、聴診						
	★ k エンジンマウントボルト	緩み、脱落、損傷	目視、テストハンマー						
	38	★ 潤滑油装置	量、汚れ、漏れ	目視、操作					
	39	★ 冷却装置(冷却水、水路、不凍液)	水量、汚れ、漏れ、濃度	目視、クーラントテスター					
	40	★ 電気装置、バッテリー	作動、液量、損傷、ターミナル、チャージランプ、比重	目視、比重計					
	41	フィルタ(燃料・オイル)、ウォータセパレータ	汚れ、漏れ、目詰り、水抜き	目視					
	42	燃料タンク、ストレーナ	漏れ、損傷、汚れ、水抜き	目視					
	43	ファンベルト	張り、損傷	目視、触診					
	44	ウォータポンプ、ファンドライブ、ファン、ファンカバー	漏れ、給油、損傷、取付	目視					
45	ラジエータオイルクーラ、ホース、キャップ	漏れ、損傷、目詰り	目視						
46	各部油漏れ	漏れ	目視						
電気関係	47	電動モータ(低速・高速用)	作動、損傷	目視					
	48	各電気機器、配線	作動、損傷	目視、サーキットテスター					
油圧関係	49	油圧作動油	油量、汚れ、劣化、水抜き	目視、分析器					
	50	リターンフィルタ、サクションフィルタ、エアブリーザ	汚れ	目視					
	51	作動油タンク	漏れ、損傷、取付	目視					
	52	ポンプ、バルブ	作動、損傷、漏れ、取付	目視、聴診					
	53	ホース、配管	漏れ、損傷、取付	目視					
	54	リリーフセット圧力	異常	圧力計					
ハンガ	55	ハンガ	損傷	目視					
	56	ワイヤロープ	摩耗、損傷	目視、ノギス					
	57	シャックル	摩耗、損傷	目視					
その他	58	ボンネット、ドア、ドアロック	損傷	目視					
	59	ユニット架台	損傷、取付	目視					
	60	各ボルト、ナット、ピン	緩み、脱落、損傷	目視、テストハンマー					
排ガス装置	61	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等					
総合	62	総合テスト	作動、異音、振動、発熱、油脂、機能、出力	目視、操作、聴診、触診					

* 事業者への要請等及び補修等の措置内容は様式NISYA-1-01に記載

三年間保存

特定自主検査記録表

様式 NISYA-1-01

要請及び措置内容

日車 要請共用

証明書発行日 年 月 日

定期自主検査標章No.

証明書発行No.

特自検標章No.

要請等

次回特定自主検査実施年月	年	月

補修等の措置内容

照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備考

1 検査結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する
 2 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
 3 検査内容に*印が付けられた項目は関連機能が正常であれば検査は省略できる。省略した場合*印を○で囲む
 4 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。
 また補修内容等の詳細説明を要するものについては補修等の措置内容欄に記載する。
 5 [探傷器]による検査は、(社)非破壊検査協会の資格を有する者が行うものとする。
 6 ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」と共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である

記号 1 交換 × 2 分解交換 ⊗ 3 修理 △ 4 調整 A 5 締付 T 6 清掃 C 7 給油水 L 8 該当なし —